

# 平成28年度 社会福祉法人広報強化セミナー

同時開催：都道府県・指定都市社協広報担当連絡会議

社会福祉協議会・社会福祉施設

## 「社会福祉法人の経営戦略と広報」

平成28年9月5日(月)  
～9月6日(火)

### 対象

都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会ならびに社会福祉法人・福祉施設で広報活動を担当するリーダー等

I 社協職員 コース	地域の福祉ニーズに応える社協活動の計画的な実践、貢献活動等について地域社会・住民から理解され、協力を得ていくために、広報は戦略的にどのように取組むべきか、その視点と取組方策等について研修する。
II 施設職員 コース	社会福祉法人・福祉施設の事業・活動や地域貢献への取組み、組織・事業運営の積極的な情報公開・発信の広報の意義と実践について研修する。

### 定員

100名

### 参加費

10,000円

### 申込締切

平成28年8月15日(月) 必着 ※定員に達し次第締め切ります。

※開催要綱および申込書は、下記のURLよりダウンロードできます。

<http://zseisaku.net/ActionReport/kaisaiyoko.pdf>

主催 社会福祉法人全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721

### 会場

全国社会福祉協議会  
会議室(新霞が関ビル5階)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2

- ✓ 時代の趨勢のなかで、社会福祉法人は社会福祉事業の主たる担い手として、国民の負託に応えるよう、事業・活動を行うとともに、公益性、非営利性のもとに適正な法人経営をはかる必要があります。加えて、提供する福祉サービスの質の向上と事業経営の透明性をはかり、関係組織との連携・協働のもとに地域社会からの理解と信頼を得て地域福祉の推進をはかる使命があります。
- ✓ 自法人の社会的使命にもとづく経営戦略はいかにあるべきか、その実践過程を地域社会、住民へ発信していく広報の意義と展開について講義・演習を通して考察します。

# 平成 28 年度

## 社会福祉法人広報強化セミナー

テーマ 社会福祉法人の経営戦略と広報

### (社会福祉協議会・社会福祉施設)

★同時開催：都道府県・指定都市社協広報担当連絡会議

#### 1. 開催趣旨

- 平成 28 年 3 月末、社会福祉法等の一部改正法律案が成立した。すべての社会福祉法人は、経営組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の向上、財務規律の強化や地域における公益的な取組を実施する責務等について、平成 28 年・29 年度にて実施することになる。
- 社会福祉法人は社会福祉事業の主たる担い手として、ふさわしい事業を行うため、公益性、非営利性を担保しながら適正な法人経営をはかるとともに、提供する福祉サービスの質の向上と事業経営の透明性の確保をはかり、もって地域福祉の推進に努める役割がある。そのために、公に属する法人として、税の減免等の優遇措置をうけている。
- 近年、少子高齢化、核家族化が進行し、働き方が変わり、女性の社会進出などにより、子育て、介護ニーズが高まり、社会福祉サービスは多様化、普遍化した。
- 一方、地域社会が希薄化し、家族生活が変容するなかで、孤立、孤独、ひきこもり、いわゆるゴミ屋敷問題、虐待、貧困格差等が地域の中で広がっている。地域でこうした社会・生活問題に対し、社会福祉法人関係組織は連携・協働のもとに主体的に取り組み、地域社会からの理解と信頼を得ていくことで、改めて社会福祉法人の存在意義を発することが必要とされている。
- また、社会福祉協議会においては、地域福祉の推進のための事業展開や関係組織の連携・協働のもとに、より一層住民の参加、協力をはかっていくことが必要となっている。
- 今回の社会福祉法人広報強化セミナーでは、「社会福祉法人の経営戦略と広報」をテーマに、自法人の社会的使命にもとづいて経営戦略はいかにあるべきかとの考察を深め、その実践過程を地域社会、住民へ発信していく広報の意義と展開を学ぶことを目的に本セミナーを開催する。
- あわせて、都道府県・指定都市社協の広報担当連絡会議を開催する。

2. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 期 日 平成 28 年 9 月 5 日（月）～9 月 6 日（火）

4. 会 場 全国社会福祉協議会 会議室（新霞が関ビル5階）  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2  
TEL03-3581-7889 FAX03-3580-5721

5. 対 象 都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会並びに社会福祉法人・福祉施設で広報活動を担当するリーダー等

コース	テーマ
I 社協職員コース	地域の福祉ニーズに応える社協活動の計画的な実践、貢献活動等について地域社会・住民から理解され、協力を得ていくために、広報は戦略的にどのように取り組むべきか、その視点と取組方策等について研修する。
II 施設職員コース	社会福祉法人・福祉施設の事業・活動や地域貢献への取組み、組織・事業運営の積極的な情報公開・発信の広報の意義と実践について研修する。

※いずれのコースも、いま、社会福祉法人組織の広報に必要とされる役割と視点を確認しつつ、課題意識を持ってグループ討議を行い、講師の助言を得ながら、広報活動の質を高めていくことを目的に実施する研修です。

6. 定 員 100名

7. 参加費 10,000円

8. 参加締切 平成28年8月15日（月）必着  
※ただし、定員に達し次第締め切ります。

#### 9. 事前アンケート【必須】

下記のURLより事前アンケートをダウンロードし、回答をご記入のうえ、全社協政策企画部広報室宛（[z-koho@shakyo.or.jp](mailto:z-koho@shakyo.or.jp)）にメールでご提出ください。

ダウンロードができない場合は、全社協政策企画部広報室にお問い合わせください。

【事前アンケートダウンロード用URL】

<http://zseisaku.net/ActionReport/2016koho.xlsx>

※上記URLにアクセスすると、事前アンケートが「読み取り専用」で開きますので、回答の際は、任意のフォルダに「名前を付けて保存」後、入力してください。

## 10. 当日の持ち物

グループでの演習時に使用しますので当日ご持参ください。

①所属する組織の広報紙・広報パンフレット等（2部）

※2部のうち1部は、会場内の閲覧コーナーに置き、参加者が自由に閲覧できるようにします。

②ウェブサイト（ホームページ）トップページのプリント（1部）

## 11. 日程・内容

[第1日目・9月5日（月）]

時間	プログラム
12:00～	受付開始
13:00～13:10	事務連絡
13:10～13:50 (40分)	<b>基調説明</b> 「社会福祉をめぐる政策動向と広報の役割について」 説明：全国社会福祉協議会 政策企画部長 笹尾 勝
14:00～15:00 (60分)	<b>実践報告</b> 「社会福祉法人の本質と経営戦略～地域公益活動の意義～」 報告：全国社会福祉法人経営者協議会 地域公益活動推進委員長 社会福祉法人 中心会 理事長 浦野 正 男 氏
15:10～17:30 (140分)	<b>【コース別】講義・演習</b> 「社協、社会福祉法人・福祉施設の経営戦略と広報(仮)」 社会福祉法人の経営戦略は、公益性、非営利性を担保しながら、支援・援助を必要とする人々に継続的に良質なサービスの提供・援助をはかるとともに、地域における公益活動を実施するなど、地域で社会福祉の中心的な担い手の役割を果たしていくことにあります。そのためには、法人組織の基本理念や方針が事業・活動に反映されていることが必要です。 また、地域にあっての社協、社会福祉法人・施設組織であるわけで、住民の目線に立ってわかりやすく事業・活動内容を伝えるとともに、財源の多くが公金であるため、その使途や効果について説明を発する必要があります。 社協、社会福祉法人・福祉施設の情報発信について、広報の意義と有効な実践について研修します。 <b>&lt; I 社協職員コース &gt;</b> 講師：東海大学文学部広報メディア学科 教授 河井 孝 仁 氏 <b>&lt; II 施設職員コース &gt;</b> 講師：田園調布学園大学社会福祉学科 教授 村井 祐 一 氏

**【自由参加】情報交換会**

時間	プログラム
17:30～18:30 (60分)	参加者全体での名刺交換とともに、情報交換、交流を行います。 ※参加費500円（参加費は、当日、会場で集めます）

**[第2日目・9月6日(火)]**

時間	プログラム
9:30～12:30 (180分)	<p><b>【コース別】</b>  <b>講義・演習「広報ツールの効果的な活用の取り組み(仮)」</b>            社会福祉法人をとりまく環境が変化し、社会福祉のニーズが多様化、深刻化するなかで、地域コミュニティにおいて福祉組織が連携・協働していくことが重要です。また、社協と社会福祉法人・福祉施設がそれぞれ取り組んでいる事業・活動を地域住民の視点で発信していくことで、地域社会、住民の理解を得ていくことが重要です。</p> <p>より幅広く情報を発信していくために、社協と社会福祉法人・福祉施設にとって、機関紙・広報紙やホームページ等広報ツールを効果的に活用していくことが必要です。</p> <p>現行の各福祉組織の広報ツールの活用に照らし、多様な広報ツールの効果的活用と知識・ノウハウを理解します。</p> <hr/> <b>&lt; I 社協職員コース &gt;</b> 講師：東海大学文学部広報メディア学科 教授 河井孝仁氏 <b>&lt; II 施設職員コース &gt;</b> 講師：田園調布学園大学社会福祉学科 教授 村井祐一氏

**<都道府県・指定都市社協 広報担当連絡会議>**

時間	プログラム
13:30～15:30 (120分)	<p><b>意見交換：都道府県・指定都市社協の広報の現状と課題</b>            (1) 福祉人材確保における広報のあり方            (2) 地域における公益的事業について県（市）域での取り組みの状況やその広報についての情報共有</p> <p>※意見交換の際に出席者へ配布する参考資料がありましたら、事前にメールにてご提出をお願いします。</p> <p>Mail: z-koho@shakyo.or.jp</p>

## 1 2. 申込み方法

- (1) 別添「参加・昼食・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へ FAX にてお申し込みください(添書不要)。参加券等につきましては、セミナー1週間前を目途にご送付いたします。
- (2) 宿泊の手配を希望される方は、参加と合わせて申込書の必要事項にご記入ください。
- (3) 参加取り消しのご連絡についても、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へ FAX にてご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 参加費につきましては、入金後ならびに8月22日(月)以降の取り消しについては、資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。
- (5) 都道府県・指定都市社協の方も本セミナー含めて全日程ご参加いただくことを原則としています。

## 1 3. 個人情報の取り扱いについて

本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。

なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております(<http://www.shakyo.or.jp/>)。

- (1) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加券等の送付、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。
- (2) 参加者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、参加者名簿を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、ご氏名、所属機関等、役職を掲載します。

## 1 4. 申込・問合せ先

### 【参加申込先及び宿泊等に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店(担当:波多野、山辺)  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119

### 【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室  
担当:佐藤、浄閑  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
TEL:03-3581-7889 FAX:03-3580-5721  
Mail:z-koho@shakyo.or.jp

# 平成 28 年度 社会福祉法人広報強化セミナー

## 参加・宿泊・昼食のご案内

セミナー参加費 参加者1名につき 10,000 円

宿泊のご案内 宿泊設定日:9 月 5 日(月)

宿泊料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です

申込記号	宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金	最寄駅(会場より)
A	新橋愛宕山 <sup>レイ</sup> 東急REIホテル	シングル	13,900 円	地下鉄銀座線「虎ノ門」駅より 徒歩 7 分 (会場より徒歩約 12 分)
B	マロウドイン赤坂	シングル	9,500 円	地下鉄千代田線「赤坂」駅より 徒歩 5 分 (会場より地下鉄利用にて約 20 分)

\*部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。

\*満室となりました場合は近隣の他ホテルをご案内させていただく場合がございます。ご了承ください。

昼食のご案内 9/6(火)の昼食手配を承ります。ご希望の場合は申込書にてお申込みください。

注)2 日目の「都道府県・指定都市社協 広報担当連絡会議」にご出席の方が対象となります。

**昼食代 1,250 円(お茶付・税込)**

### 参加申込および送金方法

- ① 申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ② 開催日の1週間前に参加券および振込依頼書をご郵送させていただきますので、到着後費用送金のお手続きをお願いします。

申込締切日 **平成 28 年 8 月 15 日(月)** ただし、定員(100 名)となり次第締切となります。

### 申込後の変更・取消について

お申込み後に変更・取消が生じた場合は、**お申込みの際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、FAXにて「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」にご送信ください。**

- ① 参加取消について  
参加費入金後ならびに 8/22(月)以降の取消については、資料の送付をもって代えさせていただきますので予めご承知おきください。
- ② 宿泊・昼食の取消につきましては取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	無料	100%			

\*受付時間外の変更・取消のご連絡は翌営業日での受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

申込書送付・お問合せ先 **名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店**  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階  
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119  
担当 波多野・山辺 受付時間 平日 9:30-17:30 土日祝日休業



平成 28 年度 社会福祉法人広報強化セミナー  
参加・宿泊・昼食申込書 (9/5-6 開催)

<申込締切日>  
8月15日(月)必着  
定員 100名(先着順)

新規申込 ・ 内容変更 ・ 参加取消

申込日 月 日

参加申込

都道府県・指定都市	社協名または法人名・施設名		
フリガナ 参加者氏名	部署名	職名	
参加希望コースに○をつけてください(いずれか一方)。 I. 社協職員コース ・ II. 施設職員コース		情報交換会 9/5(月) 17:30~18:30 参加 ・ 不参加	
参加券等送付先 ※郵便番号・住所は正確にご記入をお願いします			
郵便番号			
住所			
電話	FAX	申込担当者	様
※都道府県・指定都市社協担当者の方は下記欄にもご記入ください。			
9/6(火) 13:30~15:30 「都道府県・指定都市社協 広報担当連絡会議」への出欠確認	出席 ・ 欠席		
9/6(火) 昼食申込(12:30~13:30 昼食休憩時)	申込する ・ 申込しない		
備考欄			

宿泊申込

部屋数に限りがございますのでご希望にそえない場合がございます。予めご了承ください。

申込記号※ (ご希望に○印)	A ・ B	宿泊日	9月( )日より( )泊
-------------------	-------	-----	--------------

※申込記号は「参加・宿泊・昼食のご案内」をご参照ください。

費用計算欄

申込内容に基づく費用計算をお願いします(9/5 情報交換会参加費 500円は当日会場にて集金します)

①参加費	②昼食代(1,250円)	③宿泊代	費用合計(左記の合計額)
10,000円	円	円	円

お申込み先  
お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺

**FAX 03-3595-1119** 添書は不要です

電話 03-3595-1121 受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業

変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう修正の上、再度FAX送信をお願いします